

## コミュニティ・スクールQ&A

### コミュニティ・スクールはどのようにして生まれたのですか。

平成12年、教育改革国民会議で将来の日本の社会や学校のあり方を協議して、17の提言がなされました。その中の一つとしてコミュニティ・スクールがあります。

平成16年に制度化され、平成17年に全国に17校設置されました。その後、平成29年4月1日の時点で、全国3,398校（全国比11.7%）に設置されています。

また、埼玉県では、平成21年、川口市で最初のコミュニティ・スクールが誕生しました。その後、新座市、深谷市、久喜市に設置されましたが、平成28年4月の時点では、県内小・中学校のコミュニティ・スクール導入校はわずか9校でした。平成29年4月1日の時点で105校に設置されています。（秩父市の3校も含む）。

今後埼玉県でも飛躍的に増えていくことが予想されます。

### 学校運営協議会の委員はどのように選ばれるのですか。

学校運営協議会については、秩父市学校運営協議会規則に定めてあります。

「保護者、地域住民、当該指定学校の校長、学識経験者、その他教育委員会が適当と認める者から教育委員会が委嘱し、又は任命する。」

委員の数は、12人以内とし、任期は2年で、再任されることができます。また、委員には、学校運営協議会で知り得た情報に関する「**守秘義務**」があります。

### 地域の意見はどのようにコミュニティ・スクールに取り入れられるのですか。

コミュニティ・スクールの中心となる学校運営協議会では、地域の代表である委員の皆様により、地域の意見を取り上げていきます。また学校応援団を代表とする地域連携組織などから様々な意見を取り上げていくことも考えられます。地域の皆様に学校の活動に積極的に参加していただくことにより、様々な意見を取り上げ、課題解決に向けて「**熟議**」することが可能になります。また、会議の内容については、HPや便りを通じて伝えていきます。学校、保護者、地域社会が「**協働**」して取り組んでいきます。

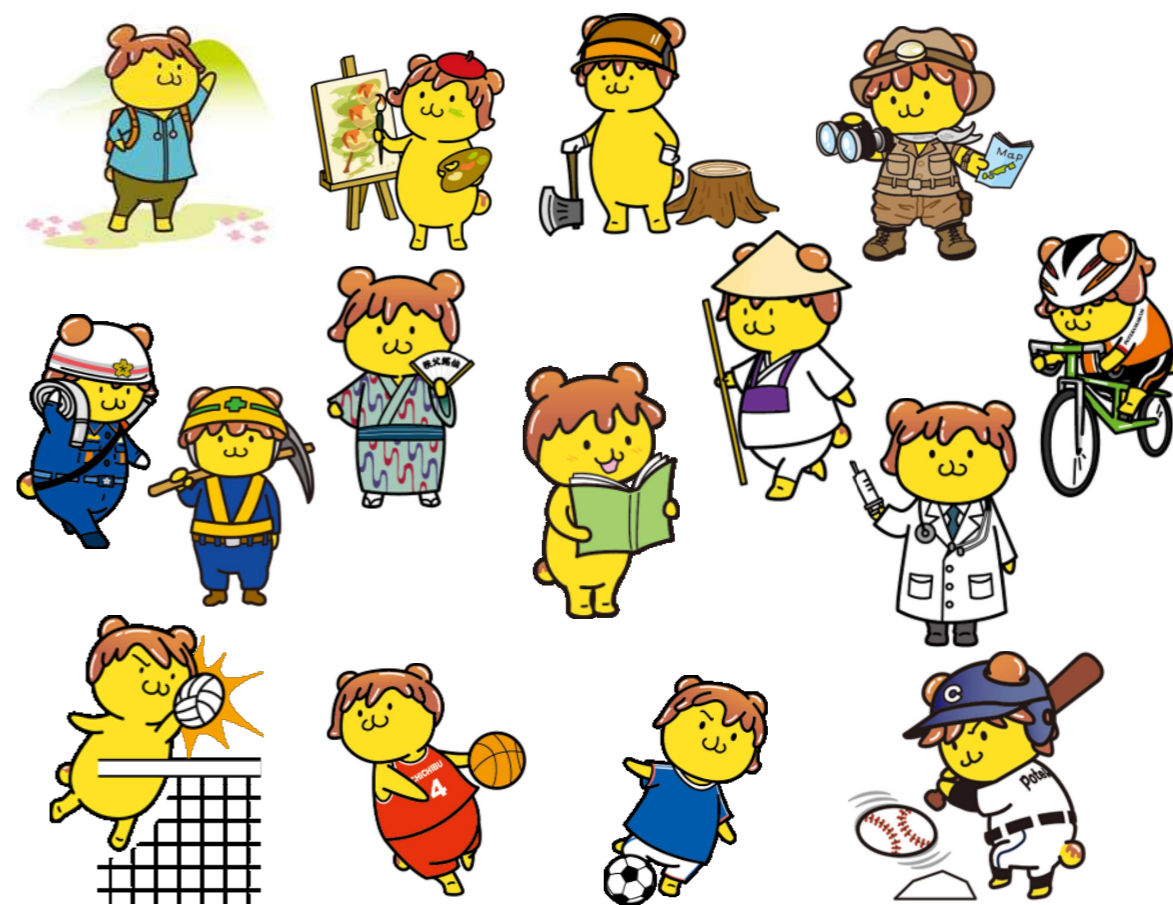
### 学校運営協議会と学校評議員とはどんな違いがありますか。

もっとも大きな違いは、学校運営協議会が「**合議体**」（複数の合議によって意思決定を行う）であるということです。学校評議員会は、校長の求めに応じて評議員が意見を言い、それを校長が学校運営に生かしていくというものでしたが、学校運営協議会では、委員の意見はより大きな実効力を持ちます。また、会議も原則として公開とするなど、より透明性の高いものになります。

今までの学校の評議員をもとに、学校運営協議会に移行していく学校が多くあります。

人と人とのつながりを求めて

## コミュニティ・スクールって何？ （学校運営協議会制度）



現在秩父市は、全国の地方都市で進行している少子高齢化による人口減少によって、未来に向け大きな不安を抱えています。これからの地域社会に求められるキーワードは、「**持続可能性**」です。そのために、地域コミュニティの一員としての意識を持った、10年後、30年後の地域住民の育成が強く求められています。子供たちこそ、これからの持続可能な地域社会を構築していく力なのです。これからの教育は従来の枠にとらわれない新しい取組が求められています。「地域の中の学校」から「地域の未来を育成する学校」へ。その有効な方法が、**コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）**です。

平成29年度、尾田蒔小学校・尾田蒔中学校・影森中学校の3校に、**コミュニティ・スクール（学校運営協議会）**が設置されました。

## コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）とは？

コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会制度に基づき、「学校運営協議会」を設置している学校をいいます。

子供や学校の抱える課題の解決、未来を担う子供たちの豊かな成長のためには、「社会総掛かり」での教育の実現が不可欠です。

そのためには、次のような視点が重要です。

- 組織的・継続的な体制の構築 = 「持続可能性」
- 当事者意識・役割分担 = 「社会総掛かり」
- 目標・ビジョンを共有した「協働」活動と  
そのための「熟議」（熟慮と議論）

メリット

コミュニティ・スクールは、学校運営の課題に対して広く保護者や地区住民の皆様が参画できる仕組みです。子供の教育に対する課題や目標を共有することで、学校を支援する取組が充実するとともに、関わるすべての人に様々な魅力が広がっていくと考えられます。

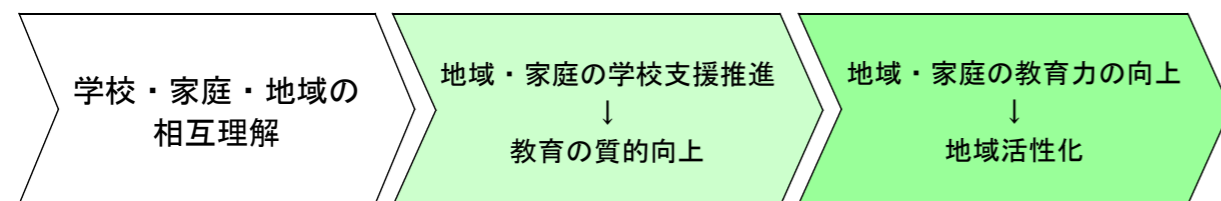
### コミュニティ・スクール3つのメリット

目標・ビジョン  
の共有

当事者意識  
役割分担

持続可能性

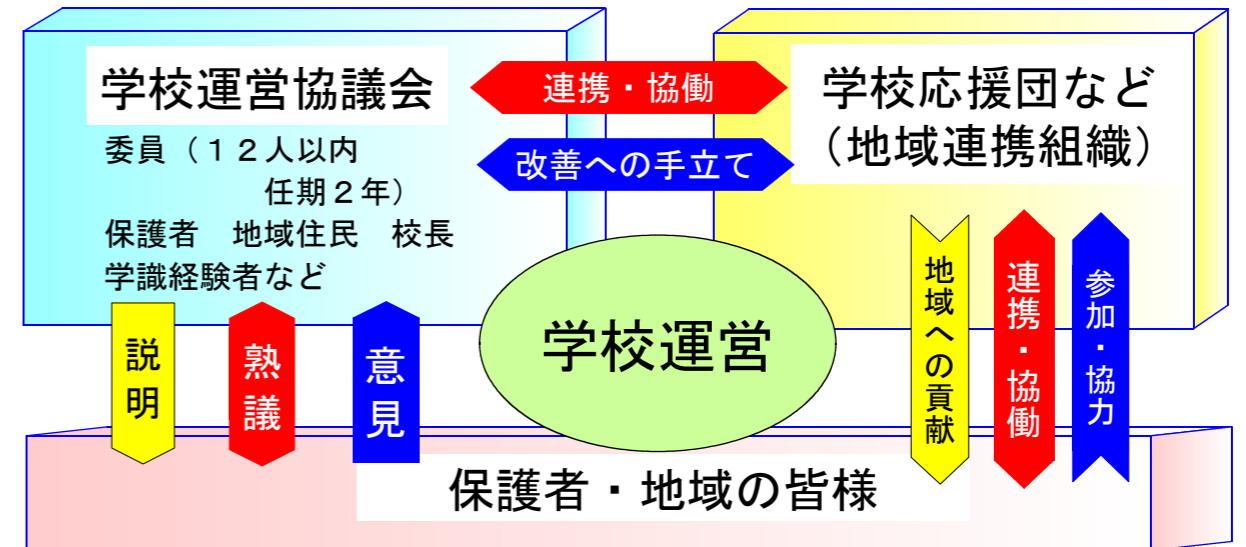
### コミュニティ・スクール3つの効果



秩父市は、平成30年度中、すべての小・中学校に、コミュニティ・スクールの設置をめざしています。

## 学校運営協議会の組織と活動

コミュニティ・スクールの中心となる学校運営協議会は、地域の皆様の様々な意見を取り上げながら、コミュニティ・スクールの取組を進めていきます。また、学校応援団などの、これまでの地域連携の組織や取組を生かしながら、学校、家庭、地域が一体となって子供たちの育成と地域のコミュニティづくりを進めていきます。



### 学校運営協議会3つの権限

- 校長が作成する学校運営に関する基本的な方針の承認を行う。
- 学校運営に関し、教育委員会又は校長に意見を述べるができる。
- 学校の教職員の任用に関し、教育委員会に意見を述べるができる。

## コミュニティ・スクールの全体図

